

事業番号	07 06 18	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「中間的就労の場」創出・支援事業				担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-2-5・5-5-2 雇用・社会参加促進			課・室	労働雇用課		
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり			E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp		
		2 雇用の促進 3 働きやすい職場づくりの推進			実施期間	H24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	不登校経験者や発達障害者など障害認定には至らない者が、指導員のサポートを受けながら、経済的自立に向けて就業している。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 県内のニートは約1万人、ひきこもりは約3,600人と推計されている。 パーソナル・サポート・センターで支援をしている者には、ハローワークの職業紹介や求職者支援制度の就労支援の対象となりにくい者が多く、これらの者に対する出口戦略の一つとして、「中間的就労の場」(福祉的就労・就労体験と一般就労の中間)としての受け皿が必要とされている。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施: 検討中	国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 セーフティネット支援対策等事業費補助金(生活困窮者支援モデル事業)	

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	<ul style="list-style-type: none"> 短期雇用される支援対象者数: 10名 (支援対象者は不登校経験者や発達障害者など働く意欲はあるが、障害認定等には至らない等の就労困難者) 中間的就労事業に意欲を持つ事業所数: 10所 					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)
	中間的就労のノウハウ習得の支援	委託	<ul style="list-style-type: none"> 支援対象者の短期雇用(4名) 指導員による支援対象者の支援(2名) 	4,639		0
	中間的就労事業に取り組む事業所等の開拓	委託	<ul style="list-style-type: none"> 中間的就労支援コーディネーターの配置(1人) 取組みが期待できる団体への訪問による啓発 セミナーの開催(4回) 支援対象者と事業者とのマッチング支援(当初は直接実施の予定であったが、財源変更により委託で実施。) 	2,617	3,666	2,624
	合計			7,256	3,666	2,624

事業コスト	区分(単位: 千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算		4,049	7,256	2,624
	補正予算				
	合計(A)	0	4,049	7,256	2,624
	国庫支出金			7,247	
	県債				
	その他(繰入金等)		4,049	9	2,624
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)		4,010	3,666	
概算職員数(人)		0.20	0.20	0.10	
概算人件費(C)	0	1,652	1,652	826	
概算事業費(B(A)+C)	0	5,662	5,318	3,450	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
雇用された支援対象者数(人)	8	10	4	未達成	—
中間的就労事業に意欲を持つ事業所数(所)	—	10	10	達成	10

目標に対する成果の状況	当初財源として予定していた国庫補助金が他事業分と併せた総額で減額となったことから、財源を緊急雇用基金に変更して事業を実施。限られた財源の中での実施となったことから、結果として支援対象者が当初の予定よりも減ることとなった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 中間的就労支援ナビゲーターをジョブカフェ信州(松本市)に1名配置し、中間的就労の場が必要とされる現状理解への啓発を図るとともに、中間的就労事業に意欲を持つ事業所を開拓し、マッチング支援に繋げていく。
--------------------	--